症例・演題募集

メディカル Case Competition
メディカルスタッフ ポスターセッション

申込受付期間　2025年12月1日（月）～2026年1月23日（金）まで

KCJLホームページより申し込みいただけます。**https://www.kcjl.gr.jp/2026/**

応　募　要　項

メディカル

【発表形式】
パソコンでのスライドを利用しての口述発表

【募集カテゴリー】
1: ACS　2: Complication　3: CTO　4: 石灰化　5: 分岐部　6: EVT

【応募方法】
受付期間内に登録フォームからお申し込みいただき、査読用PowerPointスライドをご提出ください。

①登録フォームに必要事項（応募カテゴリー、演題、演者、共同演者、所属施設、200字程度の抄録）を入力してください。
②登録完了時にお送りする確認メールに記載のDropboxへ、登録症例内容をまとめたPowerPointスライド（10枚以内）のアップロードをお願いします。PowerPointスライドについても、受付期間内にご提出をお願いいたします。

メディカルスタッフ

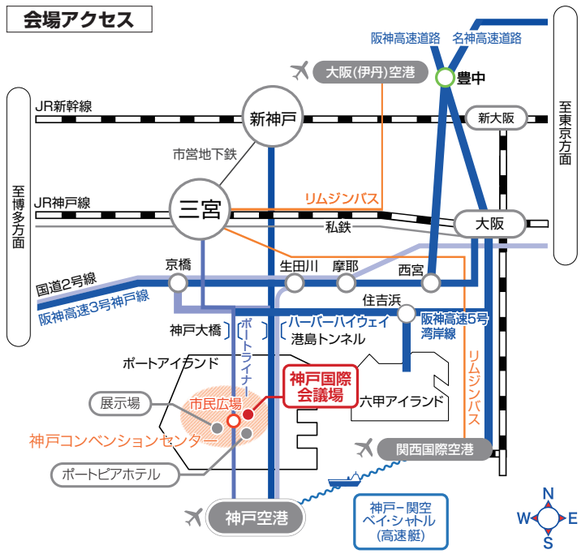
【募集カテゴリー】
1: 看護　2: 臨床工学・検査　3: 放射線　4: その他

【応募方法】
①登録フォームに必要事項（応募カテゴリー番号、演題、演者、共同演者、所属施設、200字程度の抄録）を入力してください。
②登録終了後に演題登録受領・登録番号のメールをお送りしますのでご確認下さい。

採択発表

演題の採否につきましては、2月下旬頃ホームページに掲載いたしますのでご確認ください。演題の採否は世話人に一任となりますのでご了承願います。

採択された演者はKCJL2026の参加費無料!
メディカル優秀症例に選ばれると、Faculty of the yearとしてKCJL2027に招聘!!



KCJL事務局
〒440-0886 愛知県豊橋市東小田原町48 セントラルレジデンス201
TEL:0532-57-1278　FAX:0532-52-2883　E-mail:kcjl@kcjl.gr.jp

近畿心血管治療ジョイントライブ2026

KCJL
KINKI CARDIOVASCULAR JOINT LIVE

KCJL2026

開催日　2026年 4月9日(木)▶11日(土)

会場　神戸国際会議場
〒650-0046　神戸市中央区港島中町6-9-1

代表世話人

岡村 篤徳
（桜橋渡辺未来医療病院）

小林 智子
（京都桂病院）

小山 忠明
（関西医科大学）

辻 貴史
（草津ハートセンター）

浜中 一郎
（洛和会丸太町病院）

吉川 糧平
（三田市民病院）

- CVIT専門医認定医制度資格更新単位　申請予定
- CVIT心血管インターベンション技師制度（ITE）資格更新単位　5単位
- インターベンションエキスパートナース（INE）更新単位　5単位
- 日本血管撮影・インターベンション専門診療放射線技師更新単位　1単位

https://www.kcjl.gr.jp/2026/

KCJL2026

メインテーマ「原点回帰」

KCJL2026 開催にあたって

KCJL2026 は昨年と同様、神戸国際会議場で開催いたします。
前回は万博の開催と重なり、日程も変更しましたが、2026は従来の時期である4月9日から11日としました。今後の KCJL 会場は出来るだけ皆様のご意見を反映させ、世話人会で決めていく予定ですが、今回は予約の関係で昨年同様神戸国際会議場です。
KCJLは元々、京都循環器ライブデモンストレーション、DCA club、近畿 IVUS 研究会、ベーシックインターベンションクラブ、Kinki Peripheral Intervention Live、Co-medical seminar がジョイントする形で誕生しました。当時は施設長の先生から若手の先生、メディカルスタッフ、看護師など多くの医療人が学べる会でした。時代の流れで KCJL も変化し、気付けば complex lesion へのインターベンション中心のライブとなり、若手の先生方やメディカルスタッフの方からは敷居の高いものになっている様に感じます。今回は原点回帰して若手の先生方やメディカルスタッフの方々も含め皆さんが学べるライブを目指したいと思います。

KCJL2026 ではPCI、EVT、ストラクチャーライブを中心に、今までに無かった様な初めての試みなどにもトライしていきたいと考えています。

是非、皆様のご参加よろしくお願いいたします。

当番世話人 吉川 糧平

Program at a glance

4月9日(木)

	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00
Live Theater								16:00~18:00 CTO Course 草津ハートセンター (LIVE)				

4月10日(金)

	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00
Live Theater	9:00~10:35 Live 三田市民病院 (LIVE)		10:40~11:10 コーヒーブレイクセッション	11:15~12:55 Live 三田市民病院 (LIVE)			14:15~15:45 Live 三田市民病院 (LIVE)	15:50~16:10 コーヒーブレイクセッション	16:15~17:45 Live 三田市民病院 (LIVE)			
SHD Theater	9:00~10:35 SHD Live 京都府立医科大学病院／岸和田徳洲会病院 (LIVE)		10:40~11:20 スペシャルセミナー	11:25~12:55 SHD Live 京都府立医科大学病院／岸和田徳洲会病院 (LIVE)			14:15~15:45 SHD Live 京都府立医科大学病院／岸和田徳洲会病院 (LIVE)		16:15~17:45 SHD Live 京都府立医科大学病院／岸和田徳洲会病院 (LIVE)			
Educational Theater	9:00~10:00 CTO PCIを始めよう	10:00~11:00 EVT集中講座入門編	11:00~12:00 石灰化結節をどう治療するか? ―病理・イメージング・PCI戦略について―	12:00~13:00 いつかは出会うかもしれない合併症の予防と対処方法			14:15~15:15 Coronary imagingとPhysiologyの基礎を学ぶ	15:25~15:45 コーヒーブレイクセッション	15:50~16:50 まず押さえたい! 若手医師のための PCI基本手技	16:50~17:50 基本を押さえたら挑戦!若手医師向けPCI応用編		
Discussion Theater	9:00~10:00 Case Competition 1 ACS	10:00~11:00 ACS Video Live (Basic)	11:00~12:00 Case Competition 2 Complication	12:00~13:00 SFA石灰化病変をやっつけろ!			14:15~15:15 EVT Video 血栓		15:50~16:50 Case Competition 3 EVT	16:50~17:50 Case Competition 4 EVT		
Medical Staff Theater Ⅰ	9:00~13:00 病態生理・解剖・診断・安全管理						14:25~18:00 デバイスの基礎&合併症					
Medical Staff Theater Ⅱ	9:00~10:50 MCS基礎と実際		11:00~13:00 植込み型不整脈デバイス				14:25~15:55 メディカルスタッフLIVE		16:00~1800 ACS			

4月11日(土)

	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00
Live Theater	9:00~10:35 Live 桜橋渡辺未来医療病院 (LIVE)		10:40~11:20 スペシャルセミナー	11:25~12:55 Live 桜橋渡辺未来医療病院 (LIVE)			14:15~15:45 Live 桜橋渡辺未来医療病院 (LIVE)	15:50~16:10 コーヒーブレイクセッション	16:15~17:45 Live 桜橋渡辺未来医療病院 (LIVE)			
EVT Theater	9:00~10:35 Peripheral Live 東宝塚さとう病院 (LIVE)			11:25~12:55 Peripheral Live 東宝塚さとう病院 (LIVE)			14:15~15:45 Peripheral Live 東宝塚さとう病院 (LIVE)		16:15~17:45 Peripheral Live 東宝塚さとう病院 (LIVE)			
Discussion Theater	9:00~10:00 Case Competition 5 CTO	10:00~11:00 CTO Video Live	11:00~12:00 Case Competition 6 石灰化	12:00~13:00 石灰化 Video Live			14:15~15:15 心原性ショックを伴ったACSにどう立ち向かうか	15:25~15:45 コーヒーブレイクセッション	15:50~16:50 Case Competition 7 分岐部	16:50~17:50 分岐部病変を克服する		
Surgical Theater	9:00~12:00 ビデオライブ			12:10~13:10 ランチョンセミナー	13:15~14:15 スポンサードセッションⅠ	14:20~14:50 スポンサードセッションⅡ	14:55~15:55 スポンサードセッションⅢ	16:00~1630 ME セッション	16:35~17:35 教育セッション			
Medical Staff Theater Ⅰ	9:00~13:00 心電図				13:10~14:10 ランチョンセミナー		14:25~18:00 看護セッション					
Medical Staff Theater Ⅱ	9:00~11:00 EVT		11:10~12:45 イメージング				14:25~17:35 EP/アブレーション治療					

CTO Course

9日(木)午後、草津ハートセンターより今年もCTOライブの中継をお届けします。本セッションでは、1例のCTO症例をじっくり深掘りし、術前プランニングからワイヤリングの微妙な判断、合併症回避の工夫に至るまで、治療のリアルなプロセスを余すところなく公開します。
スーパーバイザーには、長年日本のCTO治療を牽引してこられた加藤 修先生と大辻悟先生をお迎えし、各局面での最適解を探るライブディスカッションを展開します。エキスパートならではの視点で、治療戦略の組み立て方やデバイス選択の意図を丁寧に紐解いていきます。
さらに、最新トレンドや臨床の現場で押さえておきたいポイントを凝縮したミニレクチャーもご用意しました。実践的かつアップデート性の高いプログラムを通じ、皆さまのCTO治療に新たなヒントをお届けできれば幸いです。
皆様のご参加を心よりお待ちしております。

Live Theater

Coronary 4月10日、三田市民・済生会病院からは6症例のライブ中継を予定しています。みなさんが日常臨床で経験する分岐部や石灰化病変を関西で勢いのある先生方(新術者も予定)にお願いし分かりやすくTipsなどを交えて進めます。カテ室にはイメージングコメンテーターの他に経験のあるリーダー的な先生方にカテ室コメンテーターをお願いしてライブを円滑に進行しながら、初心者の先生にも分かり易く説明を追加して頂こうと思っています。CTO病変はretrograde approachの基本的な手技を学べる症例、またantegrade approach (Tip Detection 法)の基本を学べる症例の2症例を分かり易く説明しながらライブ中継したいと思っています。若手からCTO術者を目指す多くの先生方が勉強になる時間を目指して症例選択とプログラムを考えています。

4月11日(土)、桜橋渡辺未来医療病院より6症例のライブ中継を開催いたします。今回は、新進気鋭の若手医師にも術者として登壇いただき、分岐部病変・石灰化病変・CTOに対する適切なPCI手技を、若手を含めた参加者全体で共有することを目的としております。循環器の分野でもPCI以外の侵襲的治療が注目される昨今において、本会が関西における確固たるPCI手技の継承、さらにはPCI技術のさらなる向上に寄与するものとなることを強く願っております。

SHD 今年のSHD Liveは京都府立医科大学附属病院と岸和田徳洲会病院から行います。最新のエビデンスの提供も含めて、多くの情報発信を予定していますのでご参加宜しくお願いいたします。

Peripheral KCJL2026 Peripheralでは東宝塚さとう病院からライブ治療を行います。末梢血管は手技がかなり習熟してきたことから、現在多くの施設で治療を行っている領域です。しかしながら、冠動脈と異なり、治療デバイスの進歩が追いついていないため、手技成功率は改善しても長期開存率はまだまだ満足しかねます。ライブを通じて、手技成功はもちろん、長期成績を視野に入れた治療方針決定を熱く議論したいと思います。ライブで提示しにくいCLTI/ALI症例や施設基準のある石灰化デバルキング治療は、レクチャーとビデオライブ形式で議論することで、知識の整理と実践を学びたいと思います。オペレーターだけでなく、メディカルスタッフの皆さんにも参加していただき、カテ室全体の底上げにつなげていただければと思います。

Discussion Theater

ディスカッションシアターではCoronaryをはじめEVTのビデオライブを多数用意します。実際の症例から日常臨床に役立つ内容を紹介します。また新しいデバイスや病変毎のtipsを含めた解説を経験豊富な先生方が解説します。多くのプログラムに参加してご自身の引き出しを増やして、日常臨床に役立てて頂ける様準備していますので、是非参加して下さい。

Educational Theater

本プログラムは、カテーテル治療に携わるすべての方を対象とした教育セッションです。CTO、EVT、石灰化、合併症、Imaging & Physiology、PCI基本テクニック、PCI応用テクニック の7つのテーマに分かれ、専門の演者が座学形式でレクチャーを行います。PCIの基礎から応用まで、日常臨床に直結する知識とストラテジーを体系的に学べる内容です。多くの方のご参加をお待ちしております。

Surgical Theater

KCJL2026 Surgicalは4月11日(土)に昨年と同様神戸国際会議場で開催します。午前は手術ビデオを中心に手技を深堀するビデオセッションを9時から12時まで討論時間も十分にとって行います。今回のテーマは心筋梗塞での機械的合併症を取り上げました。この領域でIMPELLAは必須の補助循環となりつつあり、ここにも焦点を当てて議論を深めたいと考えています。ランチョンセミナーでは機能性MRに対する現在の最前線外科治療を取り上げます。午後からは3つのスポンサードセッションを設けています。最初はようやく認知されてきた4分枝付きFETでの急性解離に対する弓部置換術をFrozenix 4BとThoraflexのそれぞれについて経験豊富な先生から講演してもらいます。続いてはメイズ手術の現在地について再考したいと思います。最後のセッションは最近見直されつつある機械弁での人工弁置換について取り上げます。
今年のMEセッションでは胸腹部置換において知ってそうで知らない適切な腹部臓器保護について2名の人工心肺技師から講演してもらいます。最後は昨年も行った教育セッションで、今回のテーマは『パワハラと指導の境界線』と題して、現場からの切実な声をもとに皆さんと議論したいと思います。
本年も大変魅力的な内容となっており、1日で多くのことを学べる貴重な機会になると自負していますので、特に若い先生はこの機会を逃すことなく会場に足を運んでください。

Medical Staff Theater

病態生理・解剖・診断・安全管理　心カテを正しく理解し安全に進めるためのスタート講座
この講座は、カテーテル治療を学ぶうえで必要となる「基礎の理解と整理」を目的としたスタート講座です。虚血性心疾患の病態、解剖、診断や評価方法、そして検査や治療を安全に進めるためのポイントを、皆さんと共有できる形でまとめて学びます。

デバイスの基礎&合併症　カテーテル治療の“道具”と“リスク”を正しく理解する講座
カテーテル治療は多種多様な道具(＝デバイス)を適切に選択しながら進めていきます。この講座では、PCIで用いられる“道具”の特徴と役割をわかりやすく説明します。あわせて、PCIに伴う合併症について「なぜ起こるのか」「どこに注意すべきか」を観察ポイントを踏まえて解説します。

MCS基礎と実際　MCS(機械的循環補助)の基礎と実際を理解する講座
Mechanical Circulatory Support(機械的循環補助)であるIABP・ECMO・Impellaの基礎を整理し、実際のMCS症例を通して運用のポイントを学ぶ講座です。「CEの視点での実践的な運用」「Nsの視点での管理と観察ポイント」を中心に、多職種で安全にMCSを扱うための基礎理解を深めます。

植込み型不整脈デバイス　教育講座「ICDについて知ろう!」
本講演は「温故知新」をテーマに、TV-ICDの確かな実績とEV-ICDの革新性を説明します。両者の臨床的メリット・デメリット、適応の境界線を明確にし、患者さんに最良の治療を提供するために必要なデバイスの理解を養います。

ディスカッション「今後のデバイス外来を考える!」
CDRステートメントでデバイス外来業務も増加した今、デバイス外来の運営を考える時!・チェックレス(遠隔):効率と早期発見の「光」・対面チェック:安心と全体評価の「重み」結論はどっち? 安全と時短を両立する戦略会議それぞれの利点・欠点をディスカッションし今後に繋げる。そんなセッションです。

メディカルスタッフLIVE　聞いて深まる!メディカルスタッフのためのPCIライブ
日頃感じている疑問をその場でDrに聞きながら進行していく“参加型”のカテーテルライブです。デバイス選択、イメージングの読み方、バイタルの観察ポイントなど治療がどのような考え方で進められていくのかをその場でディスカッションしましょう!治療中に感じる“なぜ?”が解消され、PCIの理解が深まる学びの機会となるライブです。

ACS　緊急カテを理解するための実践講座 ～術前から術中、術後管理まで～
ACS対応は救急対応から緊急PCI、術後管理まで多くの職種が関わるチーム医療です。この講座では救急での術前準備、ACS-PCI時のバイタル変化や使用デバイス、必要となる循環・呼吸補助、そしてICUでの術後管理まで、現場で押さえておくべきポイントを整理します。ICUや病棟での術後観察に役立つ内容もありますので、病棟看護師の皆さんもぜひご参加ください。

心電図　心電図を“読み解く力”を身につける基礎講座
臨床でよく出会う心電図のポイントを、基礎から不整脈、異常波形、ペースメーカ、モニター心電図まで“まるっと一気に”学べる 講座です。「心電図って難しそう…」という方でも大丈夫。これを聞けば、明日から“読める・気づける・説明できる”に近づけます。多職種みんなで、心電図の苦手意識をスッキリ解消しましょう!

看護師セッション　『心カテ × 脳外科　ついに融合! IVR看護の未来が、ここから広がる』
皆さま、大変お待たせいたしました。
今年度は、心臓カテーテル領域だけでなく、脳外科とのコラボレーションがついに実現しました。互いに密接に関わる領域だからこそ、現場に直結する知識と技術を“両方まとめて”学べる特別企画となっています。心臓だけではなく、あらゆるIVRに携わる看護師の皆様にとって、必ず日々の実践に活かせる充実の内容をお届けします。

EVT　EVTを理解し、実践につなげる講座
下肢血管の解剖や病態のポイントをおさえながら、EVTで使用されるDCBやステント、特殊デバイスの特徴や使いどころ、そして様々なテクニックをわかりやすく学べる講座です。明日の現場で“見るポイント”が変わる、実践的な学びを得られる講座です。

イメージング　イージングを基礎からちょっと深いところまで学ぶ講座
イメージングを理解するために必要な基礎から治療の判断に役立つ視点までをわかりやすく整理する講座です。IVUS・OCTの基本的な成り立ちや見方に加え、どのように活用するのかをていねいに紹介します。さらに、2025年に保険適用された脂質コアを評価できるNIRS-IVUSも取り上げます。「イメージングを理解し、治療の流れの中でどう使うか」が自然とイメージできる内容となっています。

EP/アブレーション治療
パート1　PVI教育講座～ アブスタッフなら絶対知っておきたい!
AFアブレーションの今昔物語、劇的Before→After!～
パート2　PVI症例提示～ AFアブレーション徹底レビュー!
こんな時あなたならどうしますか!?～
本企画ではPVIに関する治療エネルギーの変遷、EPS、3D Map、そして症例提示を各演者に分かりやすくお話していただきます。PVIの基礎固めを一気に行ってEP・ABL技術のステップアップをしたい方にはピッタリの企画です。